

# Concentrate Economics

## - 地震、原発問題により財政悪化、国力の低下 -

### 現在の経済状況の雑感

#### 1) 経済雑感

「地震、原発問題による円安相場に転換か？」

#### 2) 為替相場展望

#### 1) 経済雑感

M9.0の大地震により、災害された方 ころよりお見舞い申し上げます。

2011.3.17 6:00am 近辺に USDJPYが76.25をつけた。災害により、各保険会社が急に海外資産を日本に引き上げるだろうというファンダメンタルを利用し、ヘッジファンドあたりが仕掛けたとおもう。Long Positionの人も多くいたようで、強制Loss cutでなってしまう人も多いようだ。余震で眠りが浅く6:30am程度に為替を見たときには、更に大事件がおきたのかと心配になった。すぐ、協調介入などでUSDJPYが81円に戻した。政府と日銀がここまで早くうごくということは、通常ありえないので、今回の危機が想定範囲を超えていることを物語っている。日本の株も急降下したがスペースの関係でふれない。円高相場は、ここで終わりとなる可能性があるため、それを以下に順をおって説明する。

津波により、福島第一原発の冷却機能が失われ、現在(2011.4.1)時点でも收拾のめどがたっていない。私の両親は10kmに住んでいたため、当然避難生活をしている。

今後、国の財政はひっ迫するだろう。復興にかかる費用、原発の補償、新エネルギーの開発に対して、数十兆円は見込まないとダメだろう。

電気の供給不足 東京電力の管轄(関東周辺)は、計画停電がおこわれてその影響ははかりしれない。

1、町が暗い=>気分も暗い=>カネをつかわない=>悪影響

2、工場の操業が不安定=>納期が不確実=>海外メーカー日本離れ=>悪影響

消費と企業を考えただけでも悪影響である。

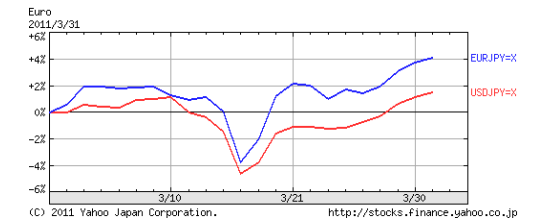
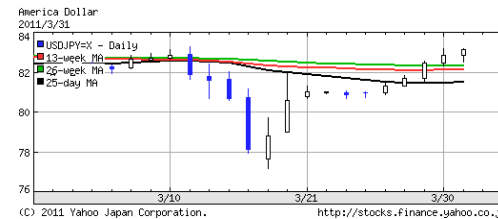
2はとても深刻で、日本でしか作れない部品の供給不足は、新興国はもちろん世界経済の根幹を揺るがす問題である。

円の価値が下がり始めてきた。2011.4.2 1:00am現在 USDJPYが84.20近辺である。これはすこし戻しがあるとおもうが、円高トレンドが終焉かもしれない。

アメリカの景気がよくなってきているので、FRBが金利引き上げ観測がある。金利差が拡大すると円安になる。1999. 2月から日銀の金利政策がゼロ金利政策といわれて続けている。災害復興のためにはあげられないし、もう10年以上続いているので、はっきりいってこの金利に慣れてしまったので、上がると困る人がいっぱいいるはずだ。

大災害にあった日本はEUROもポルトガル、ギリシャ、スペインの財政問題があるが、日本が今後直面する財政悪化とは比べられないだろう。

日本がとる道予想。消費税が10%程度にすぐあがる。赤字国債さらに発行(うまくやらないと金利があがってハイパーインフレ 沈没)。円安になり、資源高によるデフレギャップのインフレ(脱失には円高政策)。復興に、個人資産が使われるので、需要増によりミラクルな不況脱失もありえる。



#### 2) 為替相場展望

2011.5月末まで、USDJPYは81-85の間となるだろう。

急激な為替変動は、介入警戒でなく、レンジ相場に近い。

原発問題は、10年スパンで長引くであろうが、影響しない。

海外動向で、リビアから他国へ飛び火の問題のほうが心配である。

原油高、FRBやイギリスなどの金利には注意が必要。

#### 参考資料、文献

(1) 為替グラフ Yahoo Finance Japan

(2) 財務省HP

(3) 日銀HP (ゼロ金利政策)

このレポートは、盛川英典が個人的に発行しているもので、内容の正確性、安全性を保障するものではありません。投資などの最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。